

# 2023 ジュニアオリンピックの選考について

2022年11月

競技本部長 菫澤 新太郎

## 1. 選考方針

- ・「Team Tokyo」としての団体行動を自覚していただき、ジュニアオリンピックでの活躍が期待できる選手を選考する。
- ・選考対象は下記の要件を満たしている選手とする。  
K2：都連競技者登録をされており、且つ、選手本人の東京都在住または東京都在学者。  
例) 全中予選を他県で出場した場合は、東京都推薦選手の対象としない。
- K1：保護者住所地の都道府県連盟主催の予選会に参加。  
※全日本スキー連盟競技ハンドブックにて「12月1日現在の保護者住所を適応」と定義。  
※SAJ一般登録を行っている選手
- ・東京都推薦枠の他に南関東ブロック推薦枠があるが、その選考方法等については別途定める。
- ・上記選考方針並びに下記の選考基準に見合った選手を推薦する、よって出場枠が余っても基準に満たない選手は選考しない。

## 2. 選考レース

### ①K2

- ・南関東ブロックユース野沢温泉で東京都選手の内部順位で上位30位にジュニオリポイント付与する。(但し、大会リザルトで他県選手含めた順位で男子50位以内、女子30位以内がポイント付与の対象とする)
- ・ジュニオリポイントは、ワールドカップ方式のポイントを付与。
- ・大回転競技、回転競技、それぞれのポイント加算で選考する。
- ・推薦枠内であっても、上記ジュニオリポイントの獲得者が無い場合（ノーポイント＝0点）は、選考対象とはしない。(例：10名推薦枠があっても、ポイント獲得者8名だった場合は、2名を欠員とする。)
- ・選考枠内で同ポイントの場合は、SAJポイント（同等の場合はGS優先）で上位者を選考する。
- ・大会中止の場合は、競技本部長推薦で選考する。その場合、南関東ブロックユース野沢温泉大会開催予定日時点でのSAJポイントの上位者および全中予選の結果等を参考とする。
- ・選考後、辞退者の申し出があっても繰り上げ推薦は行わない。
- ・高校1年生の早生まれの選手で2023年度全国高等学校スキー大会に出場した選手は、東京都の推薦枠内にてプロテクトする。

### ②K1

『東京都選手権大会（大回転競技・小学生の部）を選考レースとする。』

- ・選考対象選手の上位者順に選考する。
- ・選考枠内で同順位の場合はスタートビブが遅い方の選手を優先する。
- ・大会中止等で順位が確定できない場合は、競技本部長推薦で選考する。(当該シーズンの他県含めたレースを参考とする場合がある)
- ・選考後、辞退者の申し出があっても繰り上げ推薦は行わない。

以上